

集団的自衛権容認を取り消せ！

かけはし

2015年9月(90号)

社会福祉法人山形虹の会
山形虹の会と福祉を良くする友の会山形県鶴岡市民田代家田100-1 TEL 0235-25-1131
FAX 0235-25-0810

老人保健施設かけはし内



◀新しくなった居宅介護支援事業所

生活ショートステイ 増床完成しました



春よりすすめられていた工事も終了し、九月よりショートステイが十床増え、既存の二十一床と合わせて三十一床となりました。

ショートステイとは、介護者様の負担軽減や冠婚葬祭などで介護者様が不在になる時にご利用頂ける施設です。ショートステイをご利用頂いて、介護が必要な方も、介護する方も安心して住みなれた自宅での生活が続けられるように今後もお手伝いさせていただきたいと思います。

生活ショートかけはし主任 柴田優子

平成七年八月に、老人保健施設建設を目的に多くの方から寄せられた一億円の寄付金と地域の金丸恒美様より寄贈された二千坪の土地を基本財産として社会福祉法人山形虹の会が創立しました。あれから二十年。これまで地域及び利用者家族の皆さん、行政・福祉関係者及び取引業者の皆さんから支え

られ、現在三年前に開設した特養かけはしなど社会福祉事業四事業と訪問入浴事業など公益事業を運営しています。ひとえに皆々様のお蔭と感謝申し上げます。つきましては山形虹の会二十五周年・友の会十五周年を祝うべく記念式典と祝賀会を来る十月七日に開催致します。

お陰様で 山形虹の会二十五周年 友の会二十五周年

山形県母親大会に参加して



法人本部
川越佳子

和」を望む
感慨深い一
日となりま
した。

六月十四日、「母親は生命を育て守ることをのぞむ」のスローガンのもと、大会が酒田市で開催されました。私は名所を廻る見学分科会に参加し、わっぱ事件や中国人強制就労の歴史を学びました。午後の講演では「糺の内棺唄」の公演を通して各地で戦争・差別問題を訴えている俳優の有馬理恵さんの体験談に触れ、差別や憎しみ、悲しみを生む戦争を二度と繰り返してはいけない」と改めて痛感し、「平和」を望む感慨深い一日となりました。

事長の挨拶の中と明治日本産業遺産に松下村塾が登録されたかの論談。もう一つのボツダム宣言を安倍首相は読んでいない。報道の二つです。松下村塾は、吉田松陰の伯父の私塾を引継いで主宰したので、ここから輩出された歴史上の人物は多い。高杉晋作、西川弥三郎、初代総理の伊藤博文など、その思想は、倒幕、攘夷論で忠君愛国、他国を植民地化する考えであり、教えであった。韓国の植民地化に道をひらき、韓国併合を行つた。第二次大戦を推進した思想と共に、大戦を推進した思想と共通するものであり、現政権の平和憲法に違反した「集団的自衛権容認」「戦争法案」と相通する思想である。前記したように、松下村塾、(しょうかそんじゅく)は産業革命と結びつくとは考えにくい。今日でいう政党とか政治活動集団ではないかと私は考える。村塾があり、旅行などで見学された方も多いかと思うが、ここで教えを今までほしい。松下村塾では、医療生協の総代会での理話題に。先

かけ橋

碑ケン

相談の窓口から

かけはしでは、地域の皆様のニーズに応えショートステイを10床増やし31床となって9月1日に開設の運びとなりました。それに伴い居宅介護支援事業所（ケアマネジャー事務所）も増築した建物部分に移転することになりました。これまでと違い、専用の出入口があるので、お気軽にご相談等にお立ち寄りいただけます。

今年4月の介護保険改定では、介護事業所にとって事業存続の危機となる改悪でした。さらにこの8月には、一定所得以上の利用者は利用料の自己負担がこれまでの一割から初めて二割となりました。該当する利用者は二倍近い支払になり、今までと同じサービスを利用する方が困難な方もいます。

また、前回にこの欄で説明した通り、今年度から「補足給付」を受けるためには全ての預貯金の通帳のコピーを提出し、一定額よりも預貯金が少ないと証明しないといけません。老後や病気等に備えて地道に蓄えてきた預貯金を理由に、現在の収入が少ないにもかかわらず介護保険サービスの減額を受けられず、預貯金を切り崩しながら利用することになります。

これからも地域の皆様と一緒に、介護保険制度改悪を阻止し、誰もが安心して年を取っていくことのできる社会を作るために、ケアマネジャーも頑張ります。皆様の困りごとやご相談をお待ちしています。

七月十五日～十六日、全日本医連北海道東北地協介護事業交流集会が秋田市にて100名の参加で開催されました。講演や討議を通じ、「介護保険改定における課題」や「地域包括ケア」さらに「被災地の現状と今後」について学んできました。

お知らせ

**第90回友の会市
10月5日(月)**

**第91回友の会市
11月2日(月)**

2015年度国民平和大行進

今年度も国民平和大行進が開催され、私は六月十五日に鶴岡のやすらぎ広場から禅童寺まで参加しました。戦争は絶対にあってはならない、その事を一人でも多くの方々に知つてもらうために、平和を訴える旗を持ちながら行進しました。通り行進の方が、家族を戦争で亡くした事を話してくださいました。戦争の悲惨さを感じました。一人でも多くの人が国民平和大行進に参加し、平和を願い、訴えていく事の大切さを感じました。

リハビリ科 作業療法士

伊藤由香

平和行進に参加して

六月十五日庄内地区平和行進最終日、鶴岡から温海までのコースに久しぶりに参加しました。鼠ヶ関港の魚市場で新潟県の人たちに行進を引き継ぎました。通り行進者の竹田昭彦さんともお別れです。



友の会 三浦澄雄

竹田さんが温海庄内の歓迎会で、原爆をなくすためにも戦争はあります。それが印象的でした。戦争は私たちの平和な暮らしすべてを奪い去ります。何としてもこのたびの戦争法案は廃案にしなくては、と思いました。

旗ふる手に平和の願いをこめて！

戦争ノー

「戦争法案」に反対する市民集会



七月二八日、鶴岡やすらぎ広場で一八時三十分より標記の集会に職員五名と友の会より二名が参加しました。他団体からも友の会役員が多数参加していました。集会には二〇〇人が集い、デモ行進には約一六〇人が参加しました。戦争の暗闇に飛び込もうとする日本にしないために、暗い夜の公園から昭和町銀座通りを行進は、雨が降りしきる中で沿道や車窓からも私

全員で反対の声を挙げました。たちの訴えに耳を傾けてくれる皆さんも多くなっています。（友の会事務局）



山形県民医連第10回看護・介護活動研究交流集会に参加する

七月一九日、標記集会が行われ、「地域に拡げよう！私たちの看護・介護を」テーマに医連の病院・施設での事例を報告。患者・利用者・家族が安全で安楽に過ごす取り組みを行っていました。交流集会に参加し学ぶ事は勿論多かったのですが、それ以上に民医連が地域から必要とされ、私たちの取り組みが少しでも医療を必要とする方に喜んで頂けるよう、これからケアに活かしていきたいと思います。

三階療養棟
看護職 志田望智博

七月一九日、標記集会が行われ、「地域に拡げよう！私たちの看護・介護を」テーマに医連の病院・施設での事例を報告。患者・利用者・家族が安全で安楽に過ごす取り組みを行っていました。交流集会に参加し学ぶ事は勿論多かったのですが、それ以上に民医連が地域から必要とされ、私たちの取り組みが少しでも医療を必要とする方に喜んで頂けるよう、これからケアに活かしていきたいと思います。

七月一九日、標記集会が行われ、「地域に拡げよう！私たちの看護・介護を」テーマに医連の病院・施設での事例を報告。患者・利用者・家族が安全で安楽に過ごす取り組みを行っていました。交流集会に参加し学ぶ事は勿論多かったのですが、それ以上に民医連が地域から必要とされ、私たちの取り組みが少しでも医療を必要とする方に喜んで頂けるよう、これからケアに活かしていきたいと思います。